



スマートフォン等で左の二次元コードを読み取ると、市ホームページにアクセスできます。

ごみの出し方ひとつで、リサイクル効率アップ!



環境センターからのお願い 1

ペットボトルの「ラベル」や「キャップ」は外してください

ペットボトルのラベルやキャップは、外して「容器包装プラスチック」でごみ出ししてください。外されていない場合、ペットボトルの処理に時間がかかり、収集時間が遅くなる場合があります。

作業員が手作業で選別しています

環境センターからのお願い 2

びん・かんを出すときは、ビニール袋を二重にしないでください



▲かんの破袋作業の様子。

ビニール袋の中でもう1枚ビニール袋に梱包されていると、2回ビニール袋を破ることとなり、処理に時間がかかります。ビニール袋でごみ出しする場合は、びん・かんの種類ごとに**1枚のビニール袋**に入れてください。

環境センターからのお願い 3

パソコン(モニター等を含む)は市で収集・処分できません



▲不燃ごみに混入していたモニター。

パソコン(モニター等を含む)は、メーカーが回収・リサイクルしています。メーカーに直接申し込むか、パソコン3R推進協会(TEL)03-5282-7685)へお問い合わせください。

国立市環境センター

所在地 谷保 6-26-17
TEL 572-2172



市が収集した不燃ごみやびん・ペットボトル・かんの選別作業などを行う中間処理施設です。また、粗大ごみの持ち込み受付なども行っています。一度に大量のごみ(粗大ごみは10点以上、その他のごみは40Lの袋で10袋以上)を持ち込む場合、前日までに環境センターに電話で予約してください。

火災の危険性があります

スプレー缶・カセットボンベ・リチウムイオン電池等は、不燃ごみではありません

令和6年12月、収集した不燃ごみが、ごみ収集車の中で発火する事故が発生しました。不燃ごみの中にスプレー缶やリチウムイオン電池などが混入していたことが原因の可能性あります。ごみの分別の徹底にご協力ください。



▲消火活動の様子。

スプレー缶やカセットボンベは、収集や分別作業時に爆発する恐れがあります。使い切ってから穴を開けずに「危険物」で出してください。



▲スプレー缶やカセットボンベ。

リチウムイオン電池等の小型充電式電池は家電製品から外して「有害ごみ」で出すか、取り外せない家電製品で50cm未満のものは「小型家電製品」で出してください。



▲リチウムイオン電池のリサイクルマーク。

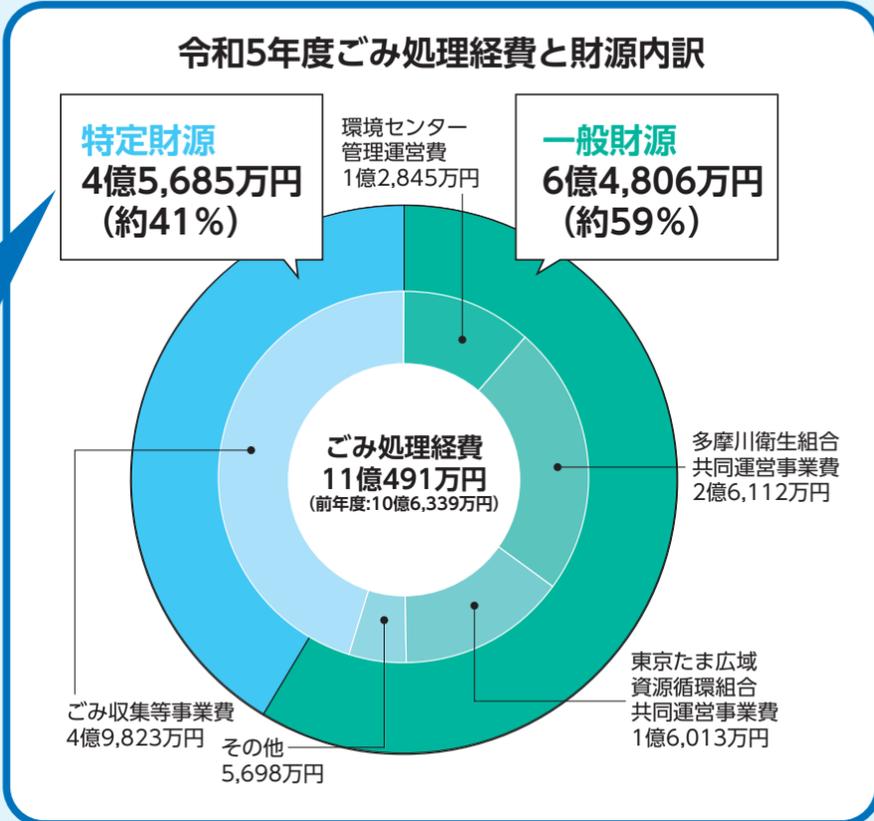
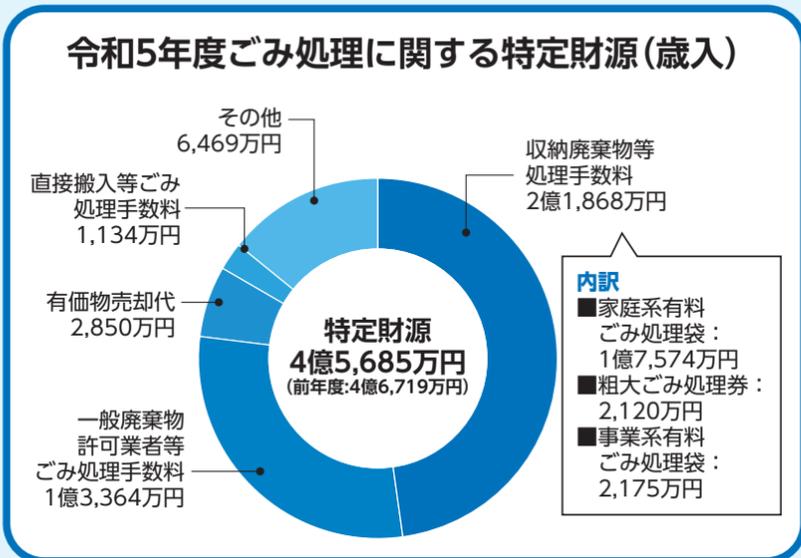
令和5年度 ごみの処理に関する経費 について

令和5年度のごみ処理には、11億491万円(前年度比4,152万円増)の経費がかかりました。

また、その費用は約4割をごみ処理に関する特定財源(皆さんにご購入いただいた有料ごみ処理袋をはじめとした廃棄物等処理手数料などの歳入)でまかない、残りの約6割は一般財源(市税、固定資産税、地方交付税など)を充てています。

※金額は項目ごとに1万円未満を四捨五入していますので、合計の金額に一致しない場合があります。

※特定財源とは、一般財源に対し、使い道が特定されているお金のこと。



市のごみ処理に関する特定財源の主な収入

令和5年度のごみ処理に関する特定財源4億5,685万円のうち、家庭系有料ごみ処理袋にかかる廃棄物等処理手数料の収入は1億7,574万円(令和4年度:1億8,193万円)で、市民1人あたり2,307円でした。

【参考】可燃ごみ処理袋10ℓを80枚、容器包装プラスチックごみ処理袋10ℓを50枚、不燃ごみ処理袋10ℓを10枚を1年間で使用したら2,300円です。

主な収入の内容

- ▶ 収納廃棄物等処理手数料: 有料ごみ処理袋・粗大ごみ処理券の手数料
- ▶ 一般廃棄物許可業者等ごみ処理手数料: クリーンセンター多摩川に持ち込まれたごみの処理手数料(主に事業系ごみ)
- ▶ 有価物売却代: 市が回収した資源物の売却代金
- ▶ 直接搬入等ごみ処理手数料: 環境センターに持ち込まれたごみ等の処理手数料

市のごみ処理に関する主な費用

令和5年度のごみ処理には、11億491万円の経費がかかりました。これは、市の一般会計歳出決算額である369億8,490万円の約3.0%を占め、市民1人あたりの金額は1万4,504円です。令和4年度(13,941円)と比較して、総ごみ量は減少しましたが、**563円の増加**となりました。

主な費用の内容

- ▶ ごみ収集等事業費: 一般ごみや粗大ごみの収集、有料ごみ袋製造やその他ごみ減量推進施策に関する費用(主なもの[ごみ収集等委託料: 3億7,425万円])
- ▶ 環境センター管理運営費: 不燃ごみや容器包装プラスチック、資源物の分別や破砕などの中間処理を行う施設の運営委託や、施設や設備の保守修繕費用
- ▶ 多摩川衛生組合共同運営事業費: 4市(稲城市、狛江市、府中市、国立市)で共同運営する可燃ごみ焼却処理施設の運営管理のための費用(負担金)
- ▶ 東京たま広域資源循環組合共同運営事業費: 多摩地域25市1町で共同運営する焼却残灰などの最終処分場の運営管理のための費用(負担金)

市民1人あたりの
家庭系有料ごみ処理袋購入代金
(廃棄物等処理手数料)

2,307円

市民1人あたりの
ごみの処理にかかった経費

14,504円

(令和5年4月1日現在の人口(76,182人)で計算)



▲グリーンセンター多摩川(多摩川衛生組合)。



▲エコセメント化施設(東京たま広域資源循環組合)。

※受け入れ先の自治体等のご理解・ご協力のもと、適正な管理・運用ができています。

カラス被害にご注意ください



カラスがごみ袋をつついて、中身が散乱する被害が増加しています。カラスに荒らされた集積所は、近隣の方やごみ収集員が清掃することもあり、収集時間が遅れるなど収集作業効率の低下にもつながります。

集積所は利用者の皆さまのご理解とご協力のもとで管理をしていただいています。近隣トラブルにならないよう、カラス除けの網を利用するなど**自分の出すごみには責任をもって**、適正に管理してください。



▲カラスに荒らされてごみ袋の中身が道路に散乱する様子。

ごみ出しは、収集日当日の午前8時30分まで

道路状況やごみの収集量などにより、普段とは異なる時間に収集することがあります。収集品目につき収集日に1回のみ収集しています。収集後に出されたごみは収集できませんので、**必ず当日午前8時30分までに出してください**(実際の収集時間とは関係ありません)。

また、市民の皆さんから、ごみ収集作業員へ応援や感謝のお手紙等を多数いただくことがあり、とても励みとなります。ありがとうございます。今後も安全な収集作業に努めていきますので、市民の皆さんのご理解・ご協力をお願いします。



国立市のごみ量の推移について

令和5年度の総ごみ量:18,299t
(1人1日あたりのごみ量:657.9g)

1人1日あたりのごみ量について

- ▶家庭ごみ有料化前の平成28年度比:約15%(111.7g)減少
- ▶令和4年度(663.5g)比:約1%(5.6g)減
- ▶令和5年度の目標(659.5g)を達成しました。

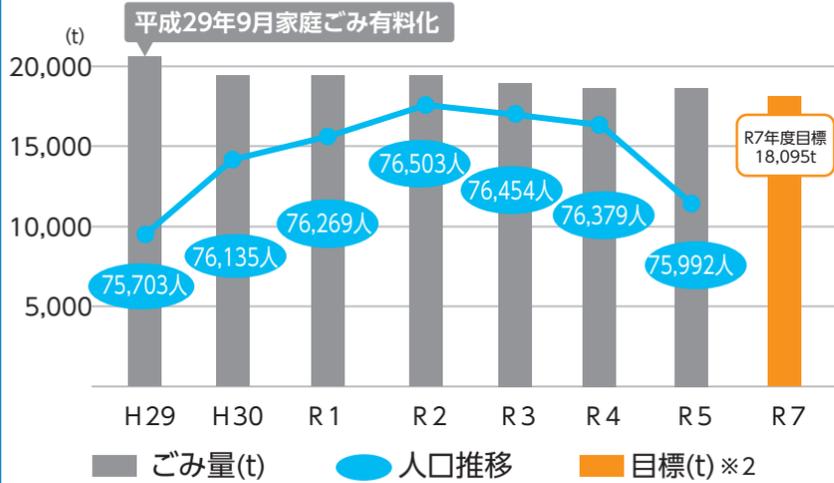
『第2次国立市循環型社会形成推進基本計画』において、令和6年度の1人あたりのごみ量の目標を655.6g、令和7年度の目標を651.7gとしています(集団回収量を除く)。

目標の達成に向けて、引き続きごみの減量が必要です。市では、食品ロスが市民1人1日換算で約27g発生していると推計しています。この食品ロスを減らすため、計画的に食品を購入するなど、市民の皆さんのご協力をお願いします。

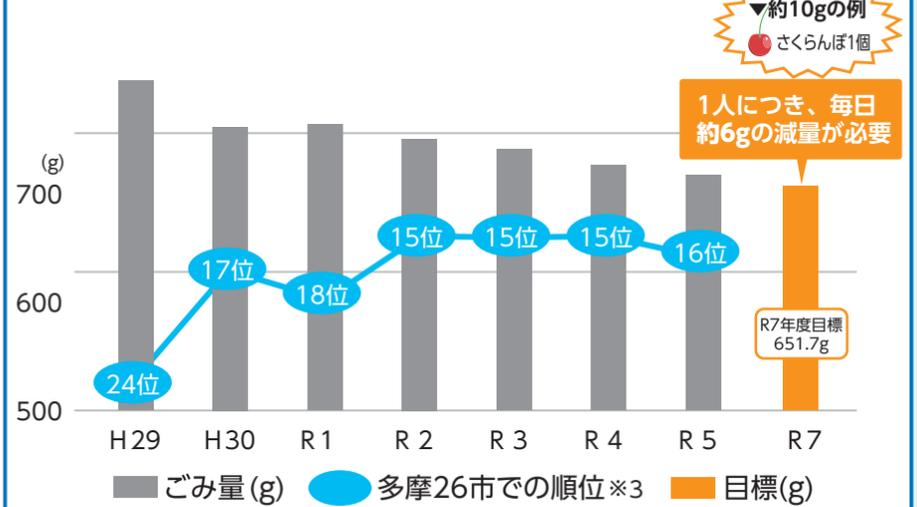
グラフ:「多摩地域ごみ実態調査2023(令和5)年度統計」を参考に作成。

- ※1 集団回収量は除きます。
- ※2 市の総ごみ量の目標数値は、人口の推移により変更する可能性があります。
- ※3 1人1日あたりのごみ量が少ないほど高順位です。

国立市の総ごみ量と人口の推移 ※1



市民1人の総ごみ量の推移 (1日あたり)



ごみ減量対策1 食品ロスを減らしましょう

登録料無料・利用料無料

国立市は、令和6年10月より『Kunitachi×タベスケ』を開始しました。タベスケは、売れ残りそうな食品などを飲食店等が出品して、その食品を利用者がお得に購入できるマッチングサービスです。消費期限や賞味期限の近づいた食品・箱がつぶれてしまった商品・急なキャンセルによって余ってしまった嗜好品などの廃棄されそうな商品を国立市内のお店が通常価格から割引いた価格でアプリで出品します。消費期限や賞味期限が切れる前になるべく購入し消費してもらうことで食品ロスを削減し、地球環境の改善にもつなげていく狙いです。国立市内で割引食品類を販売するお店等(出品者)の皆さんには、アプリにて商品の出品登録のご協力をお願いします。



Kunitachi × タベスケ
(もったいないにゃん)

Kunitachi × タベスケのユーザー登録はこちらから▼



▲android版



▲iOS版



▲WEB版

Kunitachi×タベスケの登録・利用方法

協力店



利用者



協力店一覧 (1月時点)

店名	住所	電話番号	販売内容
アカリベーカリー	国立市中1-7-64 青木店舗1F	505-4263	パン
オリーブ アンド Olive and forest	国立市富士見台 2-5-2	080-3240-7142	オリーブオイル・はちみつ・調味料
一本堂 国立 さくら通り店	国立市富士見台 3-5-1 ヘリオス 378国立101	505-7012	パン
プチ・アンジュ 国立	国立市富士見台 2-45-9 1F	505-4104	パン
ウィルカフェ Willcafe	国立市谷保 5233-13	571-3034	スイーツ
ベッカライ コンディトライ しゅんた	国立市中2-4-7 矢澤ビル102	571-5634	パン
びろーどの猫	国立市中2-3-3	505-4556	洋菓子
フォルテ	国立市谷保686-1	569-7650	洋菓子
とまと	国立市北3-23-3	525-9225	お弁当

ごみ減量対策2 「おいくら」を活用して、不用品を売却してみませんか

国立市は、令和6年6月27日に(株)マーケットエンタープライズ(東証プライム)と不要品のリユース(再利用)促進する連携協力を行うための協定を締結し、リユースプラットフォーム「おいくら」の活用を始めました。

登録料・利用料は無料で、有償・無償にかかわらず出品できます。また、自分では運べないような大型品も売却対象で、最短当日中に自宅まで買取にきてくれる場合があります。

…複数の買取店に一括査定依頼をして手軽に売却…



3つの便利ポイント

おいくらはここが便利!

- ①買取店を比較して選べる
- ②最短当日引き取り可能
- ③大型や重いモノも買取対象

よくあるご質問

(1) 「おいくら」とは?

家庭で不要になったがまだ使用できるものの買取価格を、複数のリユースショップから一度に比較し手間なく売却できるサービスです。(株)マーケットエンタープライズが運営しています。

(2) 費用負担は?

「おいくら」を利用する際の登録料や利用料の負担はありません。

(3) 買取方法は?

「宅配」「店頭」「出張」から、利用者のニーズにあった方法を選択できます。

(4) 対象品は?

自身で運び出すことが困難な大型品(ベッドや家具など)の搬出を含む買取方法も選択できます(詳細は、申込フォームをご確認ください)。

(5) 申し込みはどこから?

▶方法①: 申込フォーム(右下の二次元コード)より

▶方法②: 市HP「粗大ごみの出し方」ページの申込フォームより

(6) 問い合わせ先は?

申込フォーム内の下部に記載のおいくらサービスサイトからお問い合わせください。

登録料無料・利用料無料

おいくら?

の申込フォームはこちら▶



ごみ減量対策3 地域の情報サイト「ジモティー」を活用して、不要品を譲ってみませんか

国立市の粗大ごみの排出量は減少傾向にありますが、まだ使えるものがたくさんあります。粗大ごみとして出す前に、必要としている人へお譲りしてみませんか。貴重な資源を有効活用して、必要とする人が繰り返し使用することで、廃棄される粗大ごみが減っていきます。

ご家庭で不要になったソファ、ベッド、棚などの家具や自転車など、処分費用をかけずに譲渡することが可能です。地域の情報サイト「ジモティー」を利用し、不要なものを登録して引き取り手を探すことができます。

登録料無料・利用料無料



ジモティー

のユーザー登録はこちらから▶



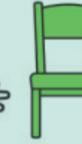
まだ使える粗大ごみはジモティーを活用してリユースしましょう!

登録料・手数料は無料!

5分で投稿完了!

近所でそのまま手渡し
最短当日中に取引完了!

不用品処分を
無料で!



小型生ごみ処理容器「ミニ・キエーロ」を使用しませんか



「ミニ・キエーロ」はプランターに木枠と屋根を取り付けた生ごみ処理容器です。容器に入れた土に生ごみを埋めると、土の中のバクテリアが、生ごみを水と二酸化炭素に分解します。自然の力で分解するため、天候や気温に左右されることもありますが、使用方法を守れば、臭いや虫も発生しにくいものです。

入手方法

以下の店舗で販売しているほか、市のモニター講習会に参加のうえ、モニターに参加した方に1世帯に1台差し上げています。

モニター講習会の開催については、市報・市HP等でお知らせします。また、参加者を10人程度集めていただければ、日程等を調整のうえ、モニター講習会を開催します。

店舗名	ジャッキンボックスワールド(株式会社アイデア・アート)
所在地	国立市富士見台2-23-5
電話番号	571-1737
営業時間	午前10時～午後6時※定休日はありませんが、都合により休業する場合があります。

生ごみ堆肥化容器助成金について

生ごみを堆肥にするための容器の購入費用に対して、助成金を交付しています。ぜひ、ご利用ください。不明な点は、**☎**までお問い合わせください。※電動処理機は対象外です。

対象者 市に住民登録があり現に居住している方で、堆肥化容器を購入し、市内に設置できる方

対象品	生ごみを堆肥にするための容器(EMバケツ等)。セットになっている場合は発酵資材等・送料も含まれます。
助成額	1基につき購入金額(消費税・送料を含む)の5分の3 ※上限5,000円
助成対象数	1回の申請で、1世帯につき2基まで
申請方法	☎ までお問い合わせください。